

**製品名: MYL2 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM80719**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.03%アジ化ナトリウムを含む PBS。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	19kDa

**抗原情報**

遺伝子名	MYL2
別名	MLC2; CMH10; DKFZp779C0562
遺伝子 ID	4633.0
SwissProt ID	P10916
免疫原	大腸菌で発現した MYL2 の精製された組み換え断片。

**背景**

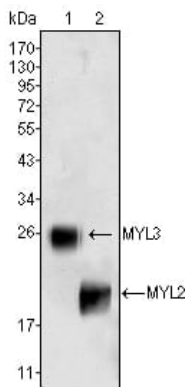
MYL2 (ミオシン軽鎖 2、調節性、心筋性、低速) は、MLC-2、MLC2v と呼ばれます。Entrez タンパク質 NP\_000423。MYL2 は心筋ミオシン  $\beta$  (または低速) 重鎖と関連しています。Ca<sup>+</sup>は調節性軽鎖のリン酸化を誘導し、それが収縮を誘発します。MYL2 は 2 つ

の重鎖と4つの軽鎖からなる六量体で、主に成人心室筋に発現しています。MYL2の変異は、左室中室型肥大型心筋症と関連しています。

## 研究分野

-

## 画像データ



ラット胎児心臓組織溶解物に対する MYL3 (1) および MYL2 (2) マウス mAb を用いたウエスタンブロット分析。